

1 単元 わたしたちの生活と食料生産

2 指導計画（23時間完了）

- | | |
|-----------------------|--|
| (1) 暮らしを支える食料生産…… 4時間 | ┌ 問題や工夫について考えをもつ…… 1時間
┌ 工夫は十分か立場をとる…… 1時間
┌ 立場を基に考えを伝え合う…… 1時間(本時)
└ これからの食料生産について考える… 1時間 |
| (2) 米づくりのさかんな地域…… 8時間 | |
| (3) 水産業のさかんな地域…… 7時間 | |
| (4) これからの食料生産…… 4時間 | |

3 本時の指導

- (1) 目標
 品目別に生産が盛んな都道府県を調べ、地形や気候の特色と関連付けながら生産が盛んな理由を考えることができるようにする。
- (2) **情報活用能力の育成について**
意見交流を通して友達と考えを共有し、自分の考えを深めることができるようにする。
- (3) 準備 付箋紙（青・赤・黄・緑） ワークシート
- (4) 指導過程

時間配分	学習活動	指導上の留意点
5分	1 本時のめあてをつかむ。	○ 産地や特徴について調べてもった考えを基に、意見交流を行うことをおさえる
5分	2 付箋紙に考えを記述し、ワークシートに貼る。	○ 生産量を1位にするための方法を付箋紙（黄）に記述させる。 ○ 自分の考えを記述させた付箋紙（黄）をワークシート内に貼らせる。
25分	3 産地を1位にするための考えを述べ合う。	○ 付箋紙の色の意味や、意見交流の仕方を伝える。 （青…賛成 赤…反対 黄…考え 緑…疑問・答え） ○ 疑問に対する答えは、質問された子ども以外でも答えてもよいと指示する。 ○ 自分が調べた資料を再度確認してもよいと伝える。
5分	4 産地を1位にするための考えをワークシートに記述する。	○ 意見交流を通して、最も生産量が上がりそうだと考えた意見をワークシートに記述させる。
評価事項 意見交流を通して友達と考えを共有することで、自分の考えを深められている。 <div style="text-align: right;">【発言・ワークシートの記述】</div> □…友達の意見のよいところに気付かせ、どんな意見を取り入れたいかについて考えさせる。 ☆…友達の意見を取り入れた根拠を明確にし、自分の考えと関連付けながら記述させる。		
5分	5 本時の振り返りをする。	○ 振り返りを基に次時の課題をつかませ、ワークシートに記述させる。

※斜体…情報活用能力を育成する学習活動